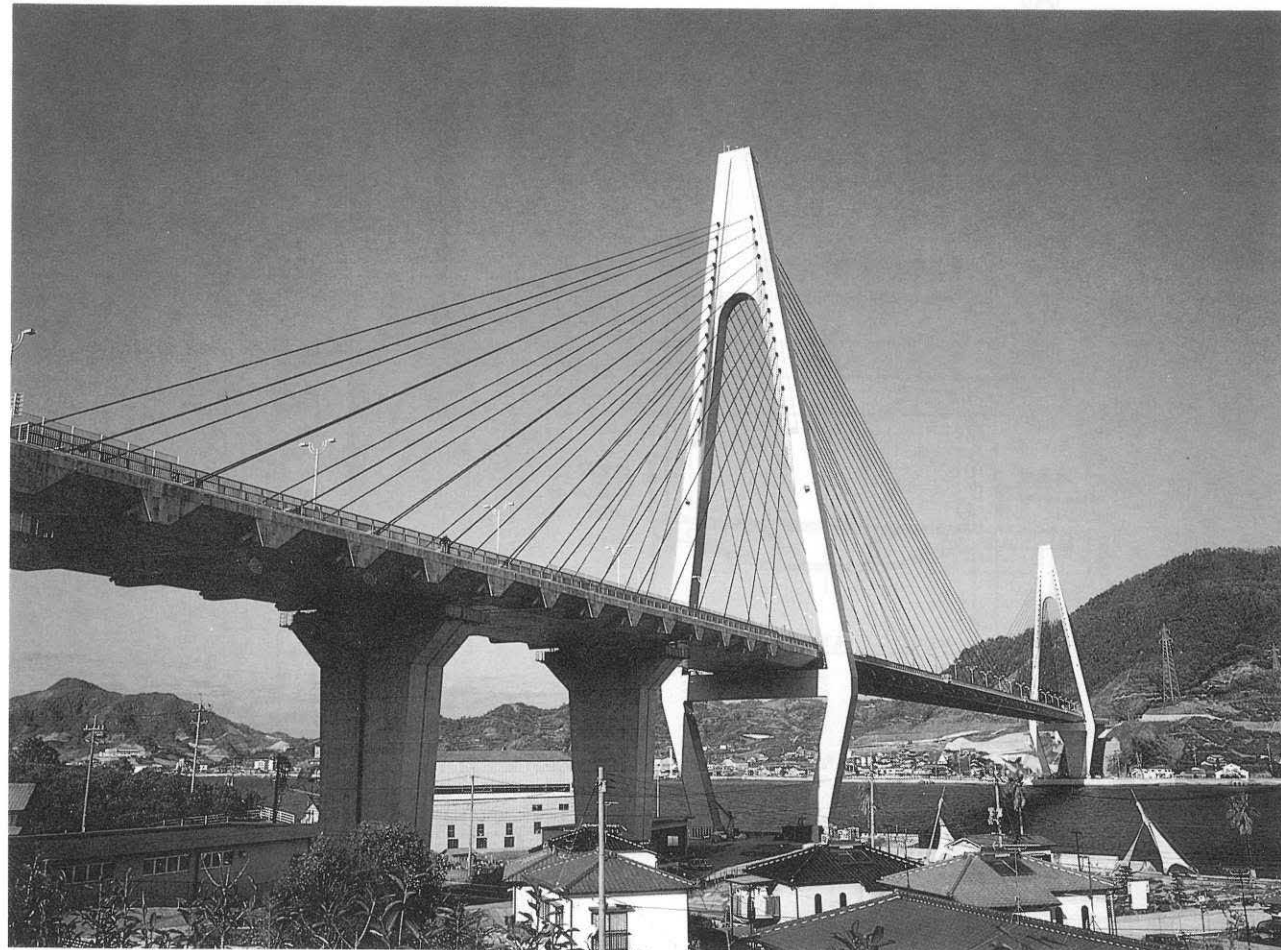


# 生口橋 IGUCHI BASHI

- 発注者：本州四国連絡橋公団
  - 設計者：日本構造橋梁研究所，総合技術コンサルタント
  - 施工者：PC桁上部工工事：住友，オリエンタル，錢高JV  
川田，ピー・エス，富士ピー・エスJV
  - 工事場所：広島県因島市
  - 橋梁形式：3径間連続複合斜張橋
  - 橋梁規模：790.0m×23.9m
  - 着工・竣工年月：1987年9月～1991年12月
- 上部工架設工事：日立造船，瀧上工業，住友，川田JV



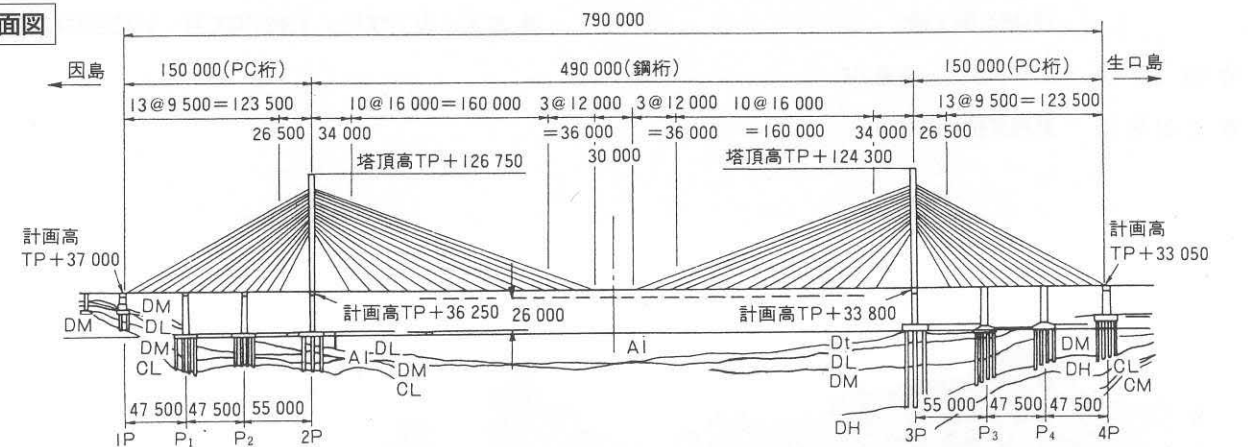
## ■キーワード

- わが国初の鋼・コンクリート複合斜張橋（中央径間鋼桁、側径間プレストレストコンクリート桁）
- 鋼・コンクリート接合構造
- 側径間（1P～2P、3P～4P）プレストレストコンクリート桁部は張出し架設
- 水平力分散ゴム支承の採用

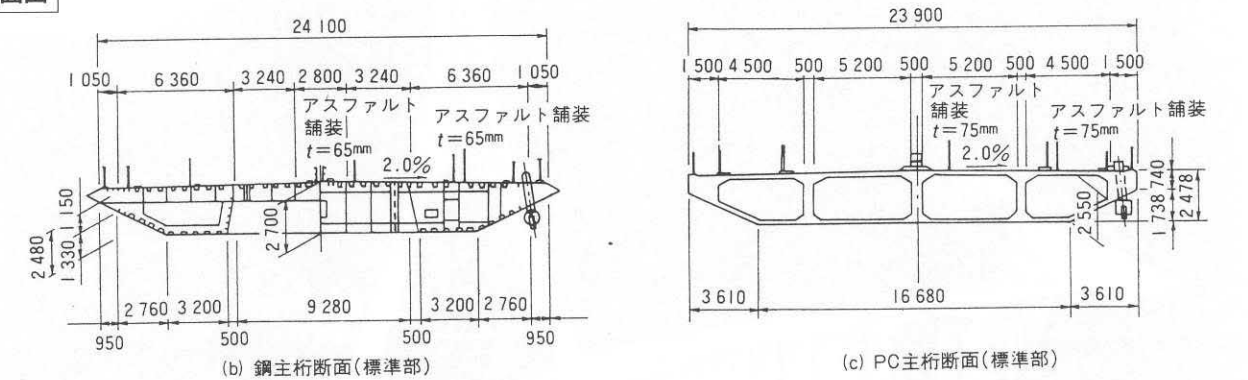
# 東部水部

## 構造図

### 側面図



### 断面図



## 構造諸元

- 用途：4車線（一等橋 TL-20、TT-43荷重）  
 支間割：150.0m+490.0m+150.0m  
 PC定着工法：PWS（亜鉛メッキ鋼線、素線径φ7）のポリエチレン加工ノングラウトタイプ、HiAmアンカ、NSソケット、ベアリングプレートタイプ（支圧板形式）  
 架設補助工法：支柱式支保工

## 文献等

- 橋梁と基礎（1988.8、1990.7、1990.9、1991.12）
- コンクリート工学（1992.2）
- 本四技報（1989.1、1991.4）
- プレストレストコンクリート技術協会第29回研究発表会論文集（1989.11）
- 第12回コンクリート工学年次講演会論文集（1990.6）
- 川田技報（1991.1992）